

10 乳房温存手術後の一次再建は二次再建より望ましいか？

- 推奨 乳房温存手術後に再建を行う場合、一次再建は有効であることが多い。二次再建は難易度が高くなる傾向にある。
- 推奨の強さと根拠 2C（弱い推奨，弱い根拠）

根拠・解説 乳房温存手術といえども乳腺切除量や乳癌の局在部位により大なり小なり変形を呈する。それらの変形を予防するためにさまざまな手術法を用いた一次再建の報告がみられる(1-8)。これら報告されている再建法の適用は、切除部位の違いにより異なる。

乳房外側部分切除術に対しては外側胸背筋膜皮弁³⁾や広背筋皮弁^{1, 9)}を用いた再建法が報告されている。また、最も強い変形が残るとされている乳房尾側領域の部分切除術に対しては、乳房下溝より尾側の筋膜脂肪弁を反転させる再建方法⁴⁾が報告されている。いずれの方法も良好な結果が得られたと報告されている。

乳房温存術後の再建では放射線治療の影響を考慮する必要があるが、一次再建では欠損量の把握が可能であり、良好な結果が得られるとの報告は多い^{1, 2, 4, 6-8)}。

一方、乳房温存手術後の変形に対してもさまざまな手技を用いた二次修正術の報告がある^{2, 5, 7, 9-12)}。

最も困難な症例では乳房全摘と再建が必要であるとの報告や、乳房温存手術で最も留意すべきは変形を生じないように予防することであり、一次再建の重要性を強調した報告もある。

二次再建でも一次再建と同様の再建方法での報告が散見される。一方で、必要組織量の把握や、放射線照射による強い変形と拘縮の修正が困難との報告や、皮島の露出が必要となる症例が多いとの報告がある^{1, 2, 11, 12)}。

乳房温存手術の適応は切除断端が陰性で、整容性が保たれる症例である。乳房温存手術自体が本来再建を必要としない完結した手術方法であり、一次再建の場合は適応についての議論が必要である。一方で、二次再建の場合は変形の修正という要素が強い。そのため一次再建と二次再建のどちらが望ましいかという比較は難しいと思われる。

今後の課題 乳房温存手術後の一次再建や二次再建に関する症例報告は散見されるが、2群間で比較検討した報告は認められない。今後、一次再建の適応と、二次再建の利点と欠点をさらに検討していく必要がある。

■ 参考文献

- 1) 遠所瑞弘, 磯貝典孝. 【乳房部分切除に対する乳房再建update】 広背筋皮弁移植による一次再建. 形成外科. 54 : 15-22, 2011
- 2) 矢野健二. 【乳房部分切除に対する乳房再建update】 乳房部分切除術後変形の分類と再建strategy. 形成外科. 54 : 5-13, 2011
- 3) Munhoz AM, Montag E, Arruda EG, et al. The role of the lateral thoracodorsal fasciocutaneous flap in immediate conservative breast surgery reconstruction. Plast Reconstr Surg. 117 : 1699-710, 2006
- 4) Ogawa T, Hanamura N, Yamashita M, et al. Usefulness of breast-volume replacement using an inframammary adipofascial flap after breast conservation therapy. Am J Surg. 193 : 514-8, 2007

- 5) Kronowitz SJ, Feledy JA, Hunt KK, et al. Determining the optimal approach to breast reconstruction after partial mastectomy. *Plast Reconstr Surg.* 117 : 1-11 , 2006
- 6) Spiegel AJ, Eldor L. Partial breast reconstruction with mini superficial inferior epigastric artery and mini deep inferior epigastric perforator flaps. *Ann Plast Surg.* 65 : 147-54 , 2010
- 7) Smith ML, Molina BJ, Dayan E, et al. Defining the role of free flaps in partial breast reconstruction. *J Reconstr Microsurg.* 34 : 185-92 , 2018
- 8) Hamdi M. Oncoplastic and reconstructive surgery of the breast. *Breast.* 22 Suppl 2 : S 100-5 , 2013
- 9) 本田隆司, 仲沢弘明, 櫻井裕之, 他. 【乳房部分切除に対する乳房再建update】 エキスパンダー/ インプラントによる二次再建. *形成外科.* 54 : 23-9 , 2011
- 10) 武石明精. 【乳房部分切除に対する乳房再建update】 乳房部分切除後の自家組織移植による二次再建. *形成外科.* 54 : 31-7 , 2011
- 11) 矢野健二. 【皮弁による乳房再建後の二次修正術】 乳房部分切除術後再建の二次修正術. *形成外科.* 53 : 365-71 , 2010
- 12) Tomita K, Yano K, Nishibayashi A, et al. The role of latissimus dorsi myocutaneous flaps in secondary breast reconstruction after breast-conserving surgery. *Eplasty.* 13 : e 28 , 2013